

おかめ新聞

すべてはお客様のために

No.176
令和3年
9月号

人を気持ちよく させる方法って たくさんあるけど 挨拶ってこのひとつだよネ!



今のいい言葉!

あいさつは自分の心をひらきます。そして相手の方は、心を開いてくれた人に対して好意的になります。あいさつを大切にしよう!

おかめ新聞は、大和屋ホームの家づくりへの想いや様々な出来事など、毎月皆様にお伝えするニュースレターです。

チャレンジ
25

未来が変わる。日本が変わる。

大和屋ホームは、「自然を大切に・地球を大切に」の想いから、チャレンジ25に参加しております。

みなさんこんにちは! 佐藤です。9月は夏から秋へ季節がうつろう月です。秋分の日を境に長かった昼が短くなり、夜が少しずつ長くなっていきます。しかし、暑さがしつこく残る時期でもあり、「残暑」という言葉がピッタリの時期です。一年で最も月が美しいとされるお月見の「中秋の名月」も今月ですね。季節の変わり目ですので、体調を崩しやすい時期でもありますので、体調管理には充分にお気を付け下さい。

さて、今一番注目のスポーツ選手と言えば、メジャーリーグで活躍する大谷翔平選手ではないでしょうか。二刀流ということもあり、前人未達の活躍をしているのかなと思います。何

年かに一回はどの世界や仕事でも才能を持ったすごい人が現れるのですが、思い通りに活躍できないことがあります。もちろん、家づくりの仕事でも同じです。器用な方は、大工さんや職人さんにむいていますし、絵や字がきれいな人は図面や資料をつくるのにむいています。では、活躍できる人とできない人の違いといえはなんなのでしょう。私が今まで接した中で、あいさつがしっかりできて、コミュニケーションが取れる人は、活躍できていると思います。逆に言えば、これらができれば、才能がなくても、一般的な社会で活躍できと思っています。

また、周りの環境や職場の環境もあるでしょうし、上司や同

僚の人がらもあると思います。

スポーツなどでは、センスや才能が大きく左右されますので、挨拶だけではどうにもならないかもしれませんが、社会では、あいさつができることが、大きな才能の一つだと思います。そして様々な人とコミュニケーションがとれるので、アドバイスをもらえたり、相談したりすることができるのです。笑顔で明るい声で、心をこめてあいさつをされると、この人となら良好な人間関係を築きたいと思うものですよね! それでは!!

佐藤美智雄